

農家が管理し維持されている農業のための施設

## 府内最大の畑作地の施設を管理

### たんご ～丹後土地改良区～



丹後国営開発農地は、丹後地域の新しい農業を拓くため、昭和 58 年から平成 14 年度に山林を開拓し造成された受益面積 824ha の府内最大の畑作地です。農産物としては、加工用野菜、お茶、果樹等を生産し、スケールメリットを活かした大規模農産物生産を実施しています。

### 『丹後土地改良区の土地改良施設』

新たに開拓された農地で農業を営むための施設として丹後土地改良区では、農道 86 km、水路 111km、ファームポンドが 158 か所、ポンプが 57 か所を所有し、農家で構成する管理組合組織が日常の維持管理を行っています。



ファームポンド

ファームポンドは、取水施設から汲み上げた水を一時的に貯留し、畑地へ送り出す働きをします。



パイプラインが埋設された農道

ファームポンドからパイプラインを通じて畑に水が送られています。